広報

みなみたね

鉄砲伝来と宇宙へはばたくまち

6

June 2020
vol.731

H－ⅡBロケット９号機打ち上げ成功！

（関連記事8～9ページ）（令和２年５月21日撮影）

提供 ＪＡＸＡ

南種子町宇宙のまち持続化支援金給付事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた本町事業者の事業継続を支援するため、南種子町より支援金を給付しております。

◆給付対象者

・令和2年4月27日現在において本町に在住し、かつ、町内に事業所を有する事業者であること。

・令和元年以前から事業実績があり、令和元年1月から5月までの事業収入が月平均5万円以上あること。

・令和2年1月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、前年同月比で事業収入が10％以上減少した月が存在すること。

・支援金の交付を受けた後においても事業継続の意思があること。

◆給付対象施設（職種）

・遊興施設（スナック、バー、カラオケボックスなど）

・食事提供施設（飲食店、居酒屋、料理店、喫茶店、酒卸業者）

・学習塾（各教室など）

・ホテル、旅館

・運動、遊技施設（スポーツジム）

・商業施設（写真屋等）

※左記該当施設（職種）の判断は鹿児島県の休業要請一覧より行ないます。

・漁業、茶業、タクシー業

・小売業、販売業、葬祭業

・観光レジャー業

◆給付額

・各業種により最大25万円

◆申請期限

・令和2年6月30日（火）まで

◆必要書類

・南種子町宇宙のまち持続化支援金交付申請書（請求書）

・売上高比較表及び誓約書

・入金口座通帳の写し

◆問い合わせ先

役場企画課　観光経済係

☎㉖1111（内線174）

南種子町宇宙のまち生活応援クーポン券支給事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、停滞している町内の経済対策として、商店街等での販売促進など地域における消費喚起および収入減による町民生活を支援するためクーポン券を発行します。

◆支給対象者

・令和2年4月27日現在において、町の住民基本台帳に記録されている方。

◆支給額

・町民1人当たり5千円

◆支給方法

・世帯主へ郵送

◆利用期限

・令和2年11月30日（月）まで

◆利用方法

・指定取扱店において、クーポン券に利用者の名前を記載して利用

◆利用（購入）できないもの

・国税および地方税や使用料などの租税公課の支払い

◆その他

・クーポン券は譲渡、転売、換金はできません。また、券面額に利用対価が満たない場合、お釣りは出ません。

◆問い合わせ先

役場企画課　企画開発係

☎㉖1111（内線171）

指定取扱店募集

町では、クーポン券を取り扱える店舗（事業者）を募集しています。

◆募集対象

・代表者が本町に在住し、かつ、町内に店舗・事業所を有する者

◆募集期間

・令和2年5月13日（水）から

◆申込方法

・登録申請書・口座（写し）を郵送または役場企画課へ持参

※指定取扱店には、「指定取扱店登録証」を発行いたしますので、利用者（町民）の方が目に付きやすい場所に掲示して頂きます。

◆問い合わせ先

役場企画課　観光経済係

☎㉖1111（内線174）

子育て支援給付金

◆支給対象者（対象児童）
・令和2年4月分（3月分を含む）又は5月分の児童手当支給対象者（対象児童）で、令和2年4月30日時点で町の住民基本台帳に記録されている方。
※同年3月分の児童手当支給対象者も対象となります。

◆支給額
・対象児童1人当たり1万円
※対象者には文書を郵送していますので、ご確認ください。

◆問い合わせ先
役場保健福祉課　福祉年金係
☎㉖1111（内線135）

ひとり親家庭等支援給付金

◆支給対象者（対象児童）
・ひとり親家庭等医療費助成支給対象者（対象児童）、又は児童扶養手当支給対象者(対象児童)で、令和2年4月30日時点で町の住民基本台帳に記録されている方。
※同年3月分の児童手当支給対象者も対象となります。

◆支給額
・対象児童1人当たり1万円
※対象者には文書を郵送していますので、ご確認ください。

◆問い合わせ先
役場保健福祉課　福祉年金係
☎㉖1111（内線135）

水道基本料金免除

◆免除内容
・水道料金のうち基本料金部分を全額免除（5～7月までの3カ月分）

◆対象者
・全ての町水道契約者

◆問い合わせ先
役場水道課　管理係
☎㉖1111（内線166）

種子島中央高校通学バス補助

◆補助内容
・種子島中央高校の休校に伴う、通学バス定期券の購入代金を2カ月分補助

◆問い合わせ先
役場企画課　企画開発係
☎㉖1111（内線171）

特別定額給付金について

国において、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」が決定され、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、「特別定額給付金」事業が実施され、本町においては5月7日（木）に郵便局への集配を依頼し、5月11日（月）より受付を開始したところです。

町では、1日でも早くお手元に給付金をお届けできるよう手続きを進めておりますので、まだ申請書を提出されていない方は、締め切り日までに、郵送若しくはオンラインにて提出をお願いします。

◆給付対象者
・令和2年4月27日現在において、町の住民基本台帳に記録されている方。

◆給付額
・給付対象者1人につき10万円

◆申請・受給できる方
・世帯主

◆申請方法

○郵便申請
・同封してあります「記入例」を参考に、「申請日」や「世帯主名や世帯主の生年月日など」を世帯主本人が必要事項を記入してください。
・申請書裏面に「世帯主本人確認書類」や「振込先金融機関口座確認書類」の写しを貼付してください。
・「チェックリスト」を確認いただき、記載漏れなど無ければ全てに「チェック」を付けてください。
・同封している「返信用封筒」に申請用紙を入れ、お近くの郵便ポストへ投函してください。

○オンライン申請
・総務省のマイナポータルのサイトへアクセスしてください。

◆締め切り日
・令和2年8月10日（月）

◆問い合わせ先
役場企画課　政策推進係
☎㉖1111（内線174）

令和1／2年産 サトウキビの生産実績

令和最初のサトウキビ生産は、4月20日に無事終了いたしました。

生産実績は、面積435ヘクタール、生産量2万3063トン、単収5トン302キロとなりました。前年の過去最低単収（4トン384キロ）および2年連続の4トン台からは抜け出し、回復の兆しがみられました。

気象条件は、年明け以降に平年より高めの気温で推移し、萌芽も良好でありました。その後は、6月の少雨により伸長量がやや平年に比べ低く推移したものの、台風による影響も軽度の倒伏のみとわずかでありました。天候には恵まれたものの、前年までの影響からか、十分な収量には至りませんでした。

今後に向けては、生産者・関係機関一体となった対策を継続し、昨年度に続くプロジェクトエイト事業（堆肥投入）および夏植えに対する事業も予定していますので、募集があった際は、是非ご活用をお願い致します。

◆問い合わせ先
役場総合農政課　農業振興係
☎㉖1111（内線311）

令和1／2年産さとうきび実績

項　目	R１	H３０	前年比
面　積	435 ha	445 ha	98%
生 産 量	23,063 t	19,508 t	118%
平均糖度	12.92 度	12.29 度	105%
反　収	5,302 kg	4,384 kg	121%
農家戸数	212 戸	238 戸	89%
面積／戸	205 a	187 a	110%

はるのおうぎ

外来害虫「ツマジロクサヨトウ」にご注意！

令和元年6月に、南九州市での侵入が確認された「ツマジロクサヨトウ」は世界的に被害を出している害虫です。本町においても昨年10月に被害を確認しており、3月には県本土で成虫の飛来が確認されているため、今後も幼虫による被害が懸念されます。

ツマジロクサヨトウは、オオタバコガと同じ仲間で、ハスモンヨトウにも近い仲間であるため、貪欲に葉・茎をむさぼり、農薬慣れしやすい害虫です。

この虫は、サトウキビ、トウモロコシ、ソルゴー、イネなどのイネ科を好みますが、カブ、トマトやナス、キュウリやカボチャ、サツマイモ等も広く食害します。今からの時期は、特にサトウキビやトウモロコシ、ソルゴー等による被害発生が懸念されます。

被害拡大を防ぐためには、生育初期から圃場を見回り幼虫を早期発見し、早期防除することが重要です。

また、ツマジロクサヨトウは生長点付近やトウモロコシの穂周辺によく潜んでおります。防除薬剤は品目ごとに違いますので、写真に似た幼虫や怪しい幼虫を発見した場合は、ご連絡ください。

◆問い合わせ先
○役場総合農政課　農業振興係
☎㉖1111（内線311）
○種子屋久農業協同組合
南種子支所　営農販売課
☎㉖1211（代表）

ツマジロクサヨトウ（幼虫）

土砂災害防止月間について

毎年6月1日から30日までの期間は「土砂災害防止月間」です。

梅雨期に入り、記録的な豪雨や長時間の降雨などによる土砂災害が心配されるこの時期に、土砂災害防止に対する住民の理解と関心を深め、防災知識の普及を図るとともに被害の防止や軽減を図ることとしています。

土砂災害から生命を守るため、日ごろから次の点に注意し早めの避難を心掛けましょう。

○雨の降り方に注意

土砂災害発生の危険度が高まった時、県と気象台と共同で土砂災害警戒情報を発表しています。この情報が発表された場合は、雨量情報などに注意して、自主的な避難を心掛けましょう。

また、土砂災害は雨が降りやんだ後でも発生する恐れがあるので注意してください。

○土砂災害の前触れを知る

土石流に対しては…

山鳴り、立木の裂ける音、石のぶつかりあう音が聞こえる、雨が降り続いているのに川の水位が下がる、川の水が急に濁るなどの特徴があります。

地すべりに対しては…

地面にひび割れができる、斜面下の地盤が盛り上がってくる、斜面から水が噴出するなどの特徴があります。

がけ崩れに対しては…

がけからの水が濁る、がけに亀裂が入る、小石がパラパラ落ちてくる、異様な音がするなどの特徴があります。

○危険箇所を知っておく

家の近くにある土砂災害危険箇所および土砂災害危険区域を確認しておきましょう。

○避難場所を決めておく

普段から、家族全員で避難場所について話し合いましょう。

◆問い合わせ先

役場☎㉖1111
建設課土木係（内線161）
総務課消防交通係（内線106）

お口元気歯ッピー検診について

鹿児島県後期高齢者医療広域連合では、今年度に76歳および80歳の誕生日を迎えられる後期高齢者医療の被保険者を対象に、口腔検診（お口元気歯ッピー検診）を実施します。

お口の健康を保つことは、全身の健康を維持することにつながります。しかし、高齢期になるほど、お口の機能は低下していきやすいものです。この検診は、虫歯や歯周病だけでなく、お口の機能チェック、肺炎予防などを目的に実施されていますので、義歯（入れ歯など）を使用中の方も受診いただけます。

対象者には5月末に受診券（オレンジ封筒）をお送りしています。あらかじめ県内の歯科医療機関へ問い合わせ、予約の上、受診してください。

◆検診期間

令和2年6月1日（月）から
令和3年1月31日（日）まで

◆検診料

無料

◆対象者

・今年度76歳の誕生日を迎える方（昭和19年4月1日～昭和20年3月31日生まれの被保険者）
・今年度80歳の誕生日を迎える方（昭和15年4月1日～昭和16年3月31日生まれの被保険者）

◆注意事項

県内でも新型コロナウイルスが感染拡大していることから、体調を第一に考え、無理のない範囲で受診してください。

◆問い合わせ先

○鹿児島県後期高齢者医療広域連合業務課　保健事業班
☎099（206）1329
○役場保健福祉課　健康保険係
☎㉖1111（内線132）

南種子町内在住確認書（カード）の交付について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県外との往来の自粛をお願いしていますが、町内に在住しているものの、やむを得ない事情で所有車両の車番（ナンバー）の変更手続きがお済みでない方が県外在住者であると誤解されないために、町内在住を確認できた方に対し、町内在住確認書（カード）を交付します。

◆申請（提出）書類

①申請書
②車検証の写し
③次のいずれかを一つ
・住民票の写し（3カ月以内に発行されたもの）
・運転免許証の写し
・健康保険証の写し（住所が確認できること）
・公共料金領収書や公的機関が発行する手帳又はそれに準じるものなどの写し（住所が印字されているもの）

◆申請方法

郵送か電子メール

◆確認書（カード）の効力期限

令和3年3月31日（水）

◆その他

効力期限までに変更手続きがお済みになった場合には、確認書（カード）の返却をお願いします。

◆申請及び問い合わせ先

役場企画課　政策推進係
E-mail／seisaku1@town.minamitane.lg.jp
☎㉖1111（内線174）

消防署だより

防火管理者講習会の開催について

◆講習日時

・8月22日（土）
午前10時～午後5時
・8月23日（日）
午前10時～午後3時
※受付は午前9時30分から

◆講習会場

・南種子町中央公民館

◆受付期間

・7月1日（水）～7月27日（月）まで
※申込書は分遣所及び熊毛地区消防組合のホームページからダウンロード可能です。

◆受講料

・4600円（教材費含む）
※なお、今年度は新型コロナウイルスの感染状況により中止の可能性があります。その際は受講予定者に連絡します。

種子島・屋久島火災が多発

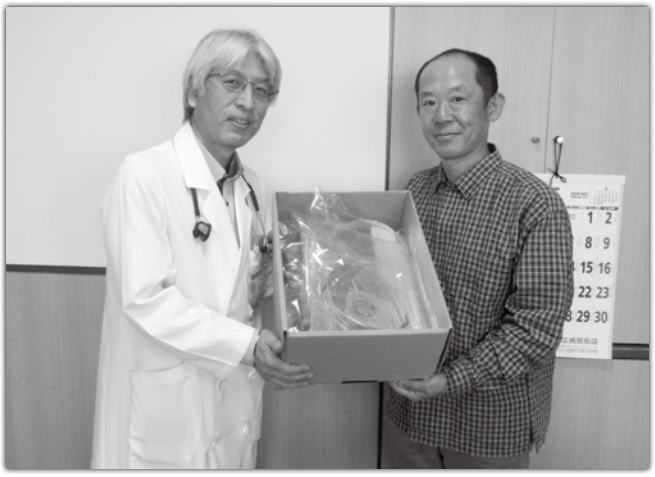
1月から種子島、屋久島で火災が多発しています。建物火災だけではなく、さとうきびのハカマ焼きや枯草焼きでの火災も増加していますので、火の取り扱いには十分注意してください。

また、野焼きや枯草焼き等、火災と紛らわしい行為を行う場合は、事前に消防署に届出が必要です。電話でも構いませんので、左記まで届出を行ってください。

◆問い合わせ先

熊毛地区消防組合
南種子分遣所
☎㉖1060
http://kumage-119.jp/

宇宙のまち話題



5月1日　フェイスシールド寄贈

本町在住の俵基之さんより、フェイスシールドの寄贈がありました。フェイスシールドとは、ウイルス等の飛沫感染を防ぐ為に使用されるもので、ご自宅の３Ｄプリンタを使い作成されたとのことです。

今後、より一層病院職員一丸となり、種子島での新型コロナウイルス感染防止に努めてまいりたいと思います。

貴重な寄贈ありがとうございます。

5月1日　不織布マスク寄贈

新型コロナウイルス感染症予防対策用として、本町の漁業協同組合（甲山博明代表理事組合長）から不織布マスク 2000 枚の寄贈がありました。

この日町長室において、船川参事から直接町長に手渡され、「社会福祉関連の感染予防対策として役立てていただきたい。」とのことでした。

貴重な寄贈ありがとうございます。

5月15日　子供用不織布マスク寄贈

本町に親交があり、鹿児島県薬剤師会理事である田中孝明氏から、新型コロナウイルス感染拡大防止に役立ててもらいたいと子供用不織布マスクが寄贈されました。

この日、田中氏が 2000 枚のマスクを持参し来庁され、小園裕康町長へ手渡されました。寄贈いただいたマスクは町内の小・中学校へ配布され、活用されました。

貴重な寄贈ありがとうございます。

5月13日　弱酸性次亜水寄贈

新型コロナウイルス感染症予防対策用として、本町の南風消毒（今村清一朗代表）から弱酸性次亜水 20 リットルの寄贈がありました。

この日営業所において、保健福祉課長に手渡され、「公共施設の感染予防対策として役立てていただきたい。」とのことでした。

貴重な寄贈ありがとうございます。

宇宙のまち話題

祝 H-ⅡBロケット9号機 最後の打ち上げ成功!!

5月21日(木)午前2時31分(日本標準時)に、種子島宇宙センターからH-ⅡBロケット9号機が打ち上げられました。

今回の打ち上げは、宇宙ステーション補給機「こうのとり」9号機を搭載したロケットで、打ち上げから約15分07秒後に「こうのとり」9号機は正常に分離され、打ち上げは成功しました。今回で最後の打ち上げとなったH-ⅡBロケットでしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、町が指定する見学場（長谷公園、前之峯陸上競技場、宇宙ケ丘公園、恵美之江展望公園）が全て閉鎖された中での、記憶に残る打ち上げとなりました。H-ⅡBロケットは、今回の打ち上げ成功も含め、成功率100%で最後を終えることができました。

また、見学場の閉鎖に対するご理解と、見学自粛にご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

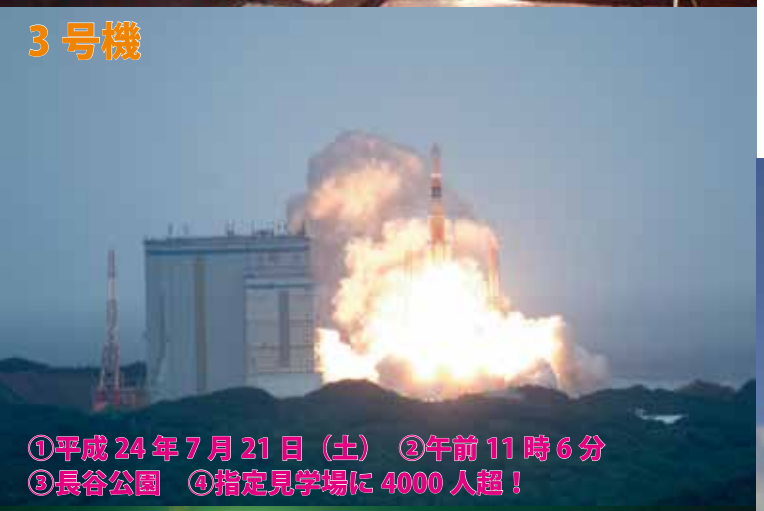
1号機

①平成21年9月11日（金） ②午前2時1分
③上中市街地（島間港からの輸送状況）
④信号機を動かしロープで固定！

2号機

①平成23年1月22日（土）
②午後2時37分
③長谷公園
④天気もよく、たくさんの見学者！

3号機



①平成24年7月21日（土） ②午前11時6分
③長谷公園 ④指定見学場に4000人超！

4号機

①平成25年8月4日（日）
②午前4時48分
③長谷公園
④指定見学場に5000人超！

5号機

①平成27年8月19日（水）
②午後8時50分
③恵美之江展望公園
④NASAの物資を緊急輸送！

6号機

①平成28年12月9日（金）
②午後10時26分
③長谷公園
④その時を静かに見守る見学者！

広報と歩んだH-ⅡBロケットの足跡!!

◆各写真の記載
①打ち上げ日 ②打ち上げ時間
③撮影場所 ④コメント

宇宙のまち話題

8号機

①令和元年９月25日（水）
②午前１時５分
③恵美之江展望公園
④２回延期後の大迫力！

7号機

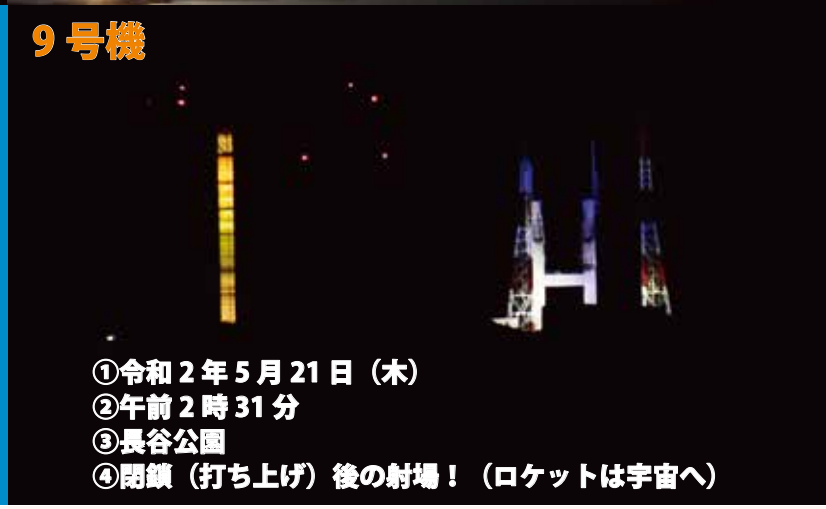
①平成30年９月23日（日）
②午前２時52分
③七色坂
④４回延期後、きれいな軌跡！

H－ⅡAロケット42号機 打ち上げ日決定！

UAE火星探査機「HOPE」

打ち上げ日
7月15日（水）
打ち上げ時間
午前5時51分27秒（日本標準時）

9号機



①令和２年５月21日（木）
②午前２時31分
③長谷公園
④閉鎖（打ち上げ）後の射場！（ロケットは宇宙へ）

5月22日　はまだの湯リニューアル

平山地区浜田にある農業者休養施設「はまだの湯」が、この度リニューアルしました。

施設では、新型コロナウイルスの感染拡大防止により営業を自粛していましたが、自粛期間中を利用し、入り口にスロープを設置したり脱衣所等の改修を行いました。

今回の改修は、（株）シーズテクノロジーの協力により平山地区生産組合が独自で行ったもので、利用者からは喜びの声が聞かれました。

5月14日　満開のテッポウユリ

西之門倉岬公園では、今年もテッポウユリが見頃をむかえ、満開の白い花を咲かせてくれました。

このテッポウユリは、本町トンミー大使の関初美さん（島間出身）が、昨年11月３日のふるさと祭に出席された際に、町内の観光地を少しでも明るくしたい思いから寄贈されたもので、平成24年10月から毎年つづいています。

貴重な寄贈ありがとうございます。

税務職員採用試験受験者募集について

人事院九州事務局と熊本国税局では、税務職員採用試験（高卒程度）の受験者を募集します。

申込受付期間は6月中旬から下旬を予定しています。受験資格等及び受験申込の詳細は、人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAVI）をご覧いただくか、次のところへお問い合わせください。

◎問＝種子島税務署☎㉒0440（※自動音声案内後「2」を選択）

消費税の軽減税率制度について（全ての事業者に関する制度です）

消費税及び地方消費税の税率が8％から10％に引き上げられ、同時に消費税の軽減税率制度が実施されています。

軽減税率の対象品目は、大きく分けて①飲食料品（酒類・外食等を除いたもの）、②週2回以上発行される新聞（定期購読契約に基づくもの）の2つです。

なお、消費税の申告が必要な課税事業者の方は、売上げや仕入れ（経費）を税率ごとに区分して帳簿に記載する「区分経理」を行う必要があるほか、申告に当たり仕入税額控除の適用を受けるためには、原則として区分経理に対応した帳簿及び請求書等（区分記載請求書等）の保存が要件となります。

また、消費税の申告の必要がない免税事業者の方も、取引先から区分記載請求書等の交付を求められる場合がありますので、対応が必要です。詳細は次のところへお問い合わせください。

◎問＝種子島税務署☎㉒0440（※自動音声案内後「2」を選択）

鹿児島県警察官B（高校卒業程度）採用試験について

◆受験資格

平成元年4月2日から平成15年4月1日に生まれた者。

◆1次試験

○9月19日（土）

・体力検査、身体検査、武道区分の方は実技試験

○9月20日（日）

・教養試験、作文試験（2次で採点）、適性検査

※試験地は西之表市他（武道は鹿児島市のみ）

◆2次試験

○11月24～30日（予定）

・面接試験、身体検査（書面）

◆改正点

①スマートフォンで申し込みできます

②西之表市会場が増えました

③1次試験が連続2日になりました

◆その他

詳細はインターネット「鹿児島県警察」で検索ください。

◎問＝鹿児島県警察本部警務課採用係☎099（206）2220

HIV検査普及週間について

6月1日（月）から7日（日）は「HIV検査普及週間」として、国民のHIVやエイズに対する関心を喚起し、HIV感染の予防、早期発見を図るため、全国的に普及啓発の取り組みが実施されます。

例年、この週間に合わせて、県内の保健所では、休日や平日の夜間にHIV検査を実施しております。

※今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できない可能性があります。

◎問＝県庁健康増進課☎099（286）2724

ハンセン病問題を正しく理解する週間について

ハンセン病問題に対する解決の促進を図るために、県では「ハンセン病問題を正しく理

解する週間」を定めています。

誤った隔離政策によって強制的に隔離され、ご本人だけでなくご家族も差別や偏見を受けました。病気が治っても家族の元へ帰れず、今もなお、多くの方々が療養所での生活を余儀なくされています。

ハンセン病であった方々やその家族が、平穏に安心して生活できる地域づくりのために、また二度とこのような悲しい歴史を繰り返さないために、私たち一人ひとりが「ハンセン病とは何か」を正しく理解する事が大切です。

（今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で啓発展示は未定です）

◆ハンセン病問題を正しく理解する週間

6月21日（日）から6月27日（土）まで

◎問＝県庁健康増進課☎0990（286）2720

工業統計調査の実施について

総務省・経済産業省では、県・市町村を通じて、6月1日現在で製造業に属するすべての事業所を対象に「工業統計調査」を実施します。

5月から6月にかけて、県知事が任命した「統計調査員」が各事業所にお伺いしますので、ご協力をお願いします。

◆調査目的

・我が国の工業の実態を明らかにし、各種施策等の基礎資料を得る。

◆調査内容

・従業者数、製造品出荷額、原材料使用額など。

◆その他

詳細はインターネット「2020年工業統計調査」で検索ください。

◎問＝県庁統計課☎0990（286）2479

◎問＝役場企画課企画開発係☎㉖1111（内線172）

国勢調査の実施について

国勢調査は、我が国に居住する全ての人を対象として、5年ごとに実施される国の最も基本的で重要な統計調査です。

10月1日現在で実施される令和2年国勢調査は、大正9年の調査開始から実施百年の節目を迎えます。

県では、1月20日に設置した「令和2年国勢調査鹿児島県実施本部」が中心となって、国、市町村および関係団体等との連携を緊密にし、インターネット回答の積極的推進など、社会情勢や国民生活の変化に対応した的確な統計調査の実施に取り組みます。

◎問＝県庁統計課☎0990（286）2479

◎問＝役場企画課企画開発係☎㉖1111（内線172）

県産材利用の取り組みを募集します

県では、県産材の積極的な活用により、子どもたちが木に触れて親しむ木育環境の整備や、多くの人たちが木の良さを実感できる木造施設等の整備、県産材の利用が広がる木製品の開発及び普及に関する取り組みを県民の皆様から広く募集し、助成します。

◆募集期間

5月8日（金）から7月10日（金）まで

◆募集内容

・木育環境の整備

・木造施設等の整備

・木製品の開発及び普及

◎問＝県庁かごしま材振興課☎0990（286）3366

大会等の中止について

次の大会等において中止が決定しました。

・第61回県民体育大会熊毛地区大会

・国体デモンストレーション競技（サーフィン）

◎問＝役場社会教育課社会体育係☎㉖1111（内線271）

啄（そったく）

平山小学校

太陽が丘で一日のスタート

平山小学校は、毎朝、児童全員と職員が太陽が丘に登り、元気よくあいさつをすることで一日がスタートします。あいさつの後、代表児童が今日の目標を発表します。それに続けて、他の児童も大きな声で「がんばりま～す。」と復唱、平山小学校伝統の爽やかな一日の始まりです。

お近くを通られる際は、子どもたちの声を聞いてください。一日元気に過ごせること間違いありません。

茎南小学校

不審者対応訓練

4月22日（水）、校庭で不審者対応訓練を行いました。不審者に扮した警察官が声をかけると、ランドセルを背負った代表の子どもたちは一目散に逃げ出し、「子ども110番の家」のコーナーに逃げ込みました。そこでは、不審者の背格好など、先生の質問に答える練習も行い、もう一人の警察官にその様子を見てもらいました。不審者役の警察官の正体が昨年まで近所に住んでいた方と分かると、低学年の子どもたちは安心して話に聞き入りました。不審者への対応を学び、実践につながるよい機会となりました。

中平小学校

サトウキビの植え付け

5月12日（火）、地域の方を講師にお招きして、3年生がサトウキビの植え付けを行いました。

前半は、クイズ形式でサトウキビの特徴や産地、利用の仕方などを学びました。

後半の植え付け体験では、天高く大きく成長するサトウキビをイメージしながら1本1本、丁寧に植えていました。

これから、3学期の収穫や「砂糖すめ体験」に向けて、成長を見守っていきます。

啐

教育のひろば

島間小学校

命を守るために（不審者対応避難訓練）

5月13日（水）、不審者侵入を想定した訓練で、決められた言葉の放送に落ち着いて対応し、避難することができました。後半は、「子ども110番の家」かけ込み訓練を実施しました。今回は、「110番の家」を代表して、はまや商店さんにも来ていただきました。

防災教育を総合的な学習の時間に位置付け、子どもたちが課題意識をもって各避難訓練に参加できるようにしています。昨年度に引き続き、「命を大切にする子ども」「自ら考え行動できる子ども」の育成に努めます。「いか・の・お・す・し」を合い言葉に、自分の命は自分で守ることを実感しながら学習することができました。

西野小学校

交通安全教室

4月22日（水）、交通安全教室を行いました。はじめに、南種子交番の方から、横断歩道の正しい渡り方について教えていただきました。校庭に描いた横断歩道で、5・6年生がしっかりとした見本を見せてくれました。1・2年生は、学校前の実際の横断歩道も使って練習しました。

次に、車の運転手から歩行者はどのように見えているのかについて教えていただきました。パトカーを使い、死角になる場所があることについて、体験を通して学びました。

本年度も、子どもたちにとって安全・安心な学校を目指し、交通安全に努めていきます。

宇宙センターニュース

宇宙科学技術館　☎㉖9244

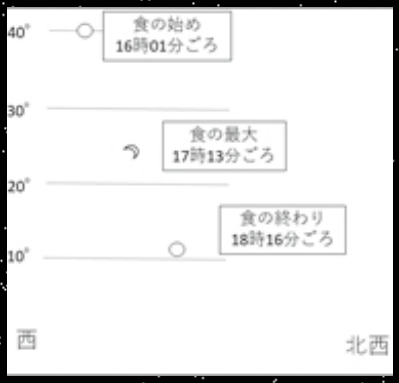
6月21日（日）の夕方 部分日食が起こります

日食とは、見かけ上、月が太陽を隠す現象です。月が太陽と地球の間にきたとき、つまり新月のときに月の影が地球に落ちることで日食が起こります。日食には月が太陽をすべて隠す「皆既日食」、部分的に隠す「部分日食」、月よりも太陽が大きく太陽の光がリング状に見える「金環日食」の3種類があります。

日食自体は世界で年に2回程度起きていますが、見ることができるのは限られた範囲のため、この次に日本で観察できるのは、3年後の2023年4月20日です。

今回の日食は全国で観察できますが、西日本地域でより深い日食（種子島では食分約0・6～0・7）が観察できます。短い時間でも太陽を直接見ると、目を痛め大変危険です。遮光板の使用や厚紙に穴を空けて地面に映った光を観察するなど、工夫してお楽しみください。

【食の始め】16時01分ごろ
【食の最大】17時13分ごろ
【食の終わり】18時16分ごろ



種子島での日食の見え方

野口宇宙飛行士の国際宇宙ステーション長期滞在搭乗機が決定！

野口聡一宇宙飛行士は、現在国際宇宙ステーション（ISS）での長期滞在に向けた準備・訓練を実施しているところですが、米国企業スペースX社が開発を進めているクルードラゴン宇宙船の運用初号機に搭乗してISSへ向かうための訓練を開始しました。クルードラゴン宇宙船は、NASAケネディ宇宙センターからファルコン9ロケットで打ち上げられる予定で、本宇宙船への搭乗は、日本人で初めてとなります。

Michael Hopkins 宇宙飛行士（左）、野口宇宙飛行士（中央）
Victor Glover 宇宙飛行士（右）（出典：JAXA/NASA）

野口宇宙飛行士はミッションスペシャリストとして、約6か月間のISS長期滞在ミッションを行います。先日、同乗クルーの宇宙飛行士らと共にISS緊急事態対処訓練を行いました（写真）。今後の情報にも、ぜひご注目ください。

水星磁気圏探査機「みお」地球にさよなら

宇宙航空研究開発機構とロッパ宇宙機関が協力して進める国際水星探査計画で2018年10月20日に打ち上げられた水星磁気圏探査機「みお」は、約1年半ぶりに地球に接近し、2020年4月10日13時25分頃（日本時間）に最初で最後となる地球スイングバイを実施しました。（「スイングバイ」とは、少ない燃料（推進剤）しか積めない惑星探査機が遠くまで行く時に惑星の重力を使って加速する方法のことです。）

今回の地球スイングバイを皮切りに金星や水星で計9回のスイングバイ（惑星探査機として史上最多）を実施し、2025年に水星に到着予定です。

健康ひろば

公立種子島病院
☎㉖1230

新型コロナに負けない身体づくりのために

公立種子島病院
外来看護師　赤坂 悠香

新型コロナウイルスが猛威を振るい感染者が増加する中、今後この地域でも感染や感染拡大も十分予想されます。頼れるのは自身の体力と免疫です。感染しない健康な身体を維持するため、免疫力を高める方法についてお話しします。（※免疫力とは、ウイルスや細菌などの病原体からカラダを守ってくれる防御システムのようなものです。）

①栄養

大切なのは腸内の環境を整えることです。腸内には体内の約6割の免疫細胞が存在していると言われています。よって、食生活が非常に大切です。

○発酵食品：乳酸菌が善玉菌の活動を活発にして菌が腸内に侵入するのを防ぐ。悪玉菌の増殖を抑え、腸内環境をよくする（味噌、納豆、ぬか漬け、キムチ、ヨーグルト、チーズなど）

○食物繊維：便秘を予防、善玉菌が住みやすい環境を整える（野菜、きのこ、海藻類、大麦など）

○ビタミンA（βカロチン）：口や鼻、皮膚などの粘膜を菌やウイルスから守る（緑黄色野菜、豚や鶏のレバーなど）

○ビタミンC：コラーゲンの生成に不可欠で、皮膚や粘膜・血管などの健康維持に役立つ（野菜や果物、イモ類など）

○ビタミンE：血流の流れを良くし、体の老化を防いで細胞を若々しく保つ（ナッツ類、アボカド、カボチャ、ウナギなど）

②運動、生活

家にこもりがちの生活をしていると筋力も免疫力も低下します。

○朝の光と共に起床し規則正しい生活をする。

○目覚めたら腹式呼吸をする。（血行を良くし身体が温まる。自律神経を整える効果もあり）

○1日20分の日光浴をする：人間は日光に含まれる紫外線を浴びることで万能ビタミンと呼ばれるビタミンDを生成してカルシウムの吸収を助ける。よって骨粗鬆症のリスクも下げる。

○家の中でできるカラダづくりをする：運動は免疫細胞が作られる骨髄への血流をふやす。無理なく続けられる運動を見つけ、体を動かすことを日課に。（ストレス解消、自律神経のバランスが整い免疫力アップにつながる）

自粛ムードはまだまだ続きそうですが、この機会に生活習慣を見直して、コロナに負けない強い身体を作りましょう。

いつまでも元気にこのまちで…

町地域包括支援センターだより

☎㉔1660・㉖2035

熱中症を予防しよう

■熱中症は、気温が高い中で、脱水などを起こし、体内での水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節ができなくなった状態です。

■症状は、身体のだるさやめまい、頭痛、吐き気などがあります。ただし、高齢者は症状に気づかないことがあります。重症になるとけいれん、意識障害などを起こし、命にもかかわります。

■熱中症の予防3つのポイント

①水分補給

水分はのどが渇いてなくても、こまめに取りましょう。夜寝る前も水分補給をしましょう。

②服装

風通しが良く、体をしめ付けない服装にし、帽子や日傘などで直射日光を避けましょう。

③食事と休養

室内でも屋外でも、仕事等の作業は、こまめに休憩を取りましょう。

日頃からバランスの良い食事を心掛け、十分な睡眠と休息をとりましょう。

■こんな日には特に注意！

①気温や湿度が高い日

②急に暑くなった日

③前夜よく寝れなかった日

④風が弱い日

■熱中症の応急手当

①からだを冷やす

衣服を緩め、扇風機・うちわなどで風を送り、冷房があるときは使用し、横になって休ませます。

②水分補給

飲めるようであれば、水分やスポーツドリンクなどを少しずつ飲ませ様子を見ます。

③直ちに病院へ

自分で水が飲めない・吐く・動けない・意識がない等の場合は、直ちに病院を受診しましょう。

下野敏見（しものとしみ）名誉館長のご紹介

広田遺跡ミュージアム名誉館長の下野敏見先生についてご紹介いたします。先生は、昭和29年に鹿児島大学を卒業され、中種子高校の教員として種子島に赴任され、種子島で教鞭をとる傍ら、島の民俗文化について精力的に調査をされました。特に、宝満神社の赤米御田植祭、西之本国寺の盆踊などの価値にいち早くお気づきになり、その伝承にご助力されるとともに、著名な研究者と共同調査をされ、全国にその価値をお伝えになられました。これらの研究は高く評価され、昭和37年には第1回柳田国男賞を受賞されています。その後、鹿児島大学に招かれ、民俗学の教授としてご活躍されました。退官後は、鹿児島純心女子大学教授となり、また、鹿児島民具学会の会長などを歴任されています。

先生には「種子島宝満神社の御田植祭」の調査報告書をご執筆いただき、国の文化財指定に大きく貢献いただきました。現在は、西之本国寺盆踊の調査を行っていただいております。南種子の各地で願成就祭に踊られる大踊・中踊についても、深く研究され、その価値を高く評価されております。

また、広田遺跡ミュージアムの名誉館長に就任された後は、ご高齢をおして来島され、広田遺跡語り部の会の皆様や学芸員にご指導をいただいております。

語り部に指導する下野敏見先生

社協だより

南種子町社会福祉協議会　☎㉖1703

種子島中央くらし・しごとサポートセンター

種子島中央くらし・しごとサポートセンターは、南種子町社協と中種子町社協が共同体で実施している生活全般にわたる困りごとの「誰でも、何でも」の相談窓口です。仕事の事、お金の使い方、子どもの学習、さまざまな問題で困っている方、ひとりで悩まずにご相談ください。どうしたらいいかを一緒に考え解決に向けてのサポートを行います。秘密は厳守します。どうぞ気軽にご利用ください。

町立図書館だより

☎㉖6690

★新着本紹介★

一般書

●孟司と誠の健康生活委員会（養老孟司、近藤誠）
●死ぬんじゃねーぞ!!　いじめられている君はゼッタイ悪くない（中川翔子）
●宇宙から帰ってきた日本人　日本人宇宙飛行士全12人の証言（稲泉連）
●1日1ページ、読むだけで身につく世界の教養365（デイヴィッド・S・キダー）
●カモフラージュ（松井玲奈）
●大名倒産　上・下（浅田次郎）
●猫君（畠中恵）
●人類最年長（島田雅彦）
●裏世界ピクニック1～4（宮澤伊織）
●偶然仕掛け人（ヨアブ・ブルーム）
●息吹（テッド・チャン）　他17冊

★「県立図書館の本」貸出開始のお知らせ

鹿児島県立図書館から、一般書・児童書あわせて約1000冊の本が届きました！

町立図書館にある本と同じように、一人5冊まで、2週間借りることができます。

来年の2月までの期間限定となっておりますので、気になる本はお早めに！

年金だより

役場保健福祉課 福祉年金係　☎㉖1111（135）

免除の申請を

国民年金保険料は、毎年納期内納付が原則ですが、収入の減少や失業などにより保険料を納めることができない場合もあります。

しかし、保険料を未納のままにしておくと、将来の年金だけでなく、不測の事態が生じたときの保険的年金（障害年金・遺族年金など）を請求することができなくなる場合があります。そのような状況を防ぐため、本人からの申請により、保険料が「免除」または「猶予」される制度があります。（全額免除・4分の3免除・半額免除・4分の1免除・若年者納付猶予・学生納付特例猶予など）

免除は、過去2年まで遡って申請することができます。保険料の納付が難しい場合は、そのままにせず、必ず申請を行いましょう。

新型コロナウイルス感染症の影響による臨時特例措置

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年2月以降所得が相当程度まで下がった場合は、臨時特例措置として前年の所得にかかわらず本人申告の所得見込額により保険料の免除申請が可能となりました。

わが家のアイドル

浮田（うきた）　桜羽（おう）くん
平成 28 年 8 月 1 日生まれ
智徳さん・麻衣さんの男の子（島間）

ご家族からひとこと

末っ子でお調子者のおうくん。
【おう】の笑顔がみんなを元気にしてくれるよ。
おうのペースで一歩ずつ元気に育ってね。

関（せき）　大助（だいすけ）くん
平成 28 年 7 月 19 日生まれ
洋一さん・まり子さんの男の子（上中）

ご家族からひとこと

三人兄弟で末っ子の大助くん。
はにかんだ笑顔がたまりません。
たくさん食べて、いっぱい遊んで大きくなってね。

悠久の時

南種子町には多くの伝統文化があります。その伝統文化についてご紹介いたします。

牛野の中踊

西海の牛野集落には、棒踊りとヤートセー（おくめ口説）が伝承されている。

これらの奉納踊は、牛野神社の秋祭の日に、牛野公民館でシクミをした後、牛野神社と神社下の広場、牛野漁港で踊られる。牛野の棒踊は、棒だけで鎌はないが、勇壮な良い踊りで、メンの役割の人が先触れなどもする。

また、ヤートセーは主に女性が踊るもので、優雅に歌いながら踊る。「ふるさと祭り」で披露されたこともあり、とても良い踊りだと話題となった。

6月の予定

■行事・イベント等

日	曜日	行事名	時間 ・ 場所	日	曜日	行事名	時間 ・ 場所
4	木	母子手帳交付	13:30～ 研修センター	21	日	家庭の日	
20	土	青少年育成の日		25	木	乳幼児健診	9:00～ 福祉センター生きがい活動室

■日曜祝祭日在宅当番医

日	在宅当番医	所在地	電 話
7	公立種子島病院	南種子町	26-1230
14	種子島医療センター	西之表市	22-0960
21	百合砂診療所	西之表市	28-3901
28	種子島医療センター	西之表市	22-0960

■公立種子島病院の各科診療日

診療科目	診療日
小児外来	火曜と木曜の午後
眼科	1、2、15、16日
耳鼻咽喉科	木曜
整形外科	火曜
消化器外科	火曜 水曜と木曜と金曜の午前

■日曜営業スタンド当番店

日	当番店
7	(有) 永松産業 南種子給油所
14	(有) 和人組 南種子給油センター
21	種子島石油 (株) 南種子給油所
28	(有) 船川石油店 上中給油所

※営業時間は午前8時～午後6時

町民のうごき
(4月30日まで届出分)

うぶごえ

(氏名)	(保護者)	(地区)
山口(やまぐち) 美心晴(うるは)	(太一・智美)	平山

ご結婚

(氏名)	(地区)
原 晃	平山
大野 恵	福岡県
篭原 章太	枕崎市
篠山 愛咲美	下中

おくやみ

(氏名)	(年齢)	(地区)
宮 羊子	88	島間
竹生 政達	83	上中
岩元 レイ子	87	上中

6月30日(火)は●町県民税第1期●固定資産税第1期の納付期限です。納期内納税に心掛けましょう!

情報公開条例および個人情報保護条例運用状況

南種子町情報公開条例および個人情報保護条例の運用について、令和元年度の運用状況を公表します。

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	公開請求件数	公開状況			不服申立件数	不服申立処理件数
		全部公開	部分公開	非公開		
情報公開条例	3	0	1	2	0	0
個人情報保護条例	0	0	0	0	0	0

人の動き 4月30日現在

総人口(人)	5,601 (+ 95)
男(人)	2,796 (+ 40)
女(人)	2,805 (+ 55)
世帯数(戸)	2,944 (+ 20)

( )は前月比

火災・救急出動状況

	火災	救急
4月	0件	18件
累計	0件	82件

※累計は令和2年1月から

交通事故発生状況 5月15日現在

	発生	死者	傷者
南種子町	1 (± 0)	0 (± 0)	1 (± 0)
中種子町	1 (± 0)	0 (± 0)	1 (± 0)
西之表市	2 (− 7)	0 (± 0)	2 (− 10)
計	4 (− 7)	0 (± 0)	4 (− 10)

( )は昨年比

発行／南種子町役場　編集／企画課 企画開発係
〒891-3792　鹿児島県熊毛郡南種子町中之上2793番地1
電話／0997-26-1111（代）　E-mail／hope@town.minamitane.lg.jp
公式ウェブサイト／http://www.town.minamitane.kagoshima.jp/

青年海外協力隊を振り返って

4月8日（水）、大川集落在住の中峯清光さんが、町長を表敬訪問され、2年間の体験についてお話しをされました。

私は、JICA（独立行政法人 国際協力機構）の青年海外協力隊としてパプアニューギニアの観光開発に2年間（2018年4月～2020年3月まで）従事しました。

任地のラバウルでは、訪れる外国人観光客の満足度アップを図るために、①観光情報の整備②観光関係従事者のサービス改善③観光局の働き方改善の三つを柱にボランティア活動に取り組みました。観光マップの作製、外国人視点でのフィードバック、日本人の仕事スタイルを導入することで、目的の外国人観光客の満足度アップに成果をあげてきました。

言語も文化も異なる異国の地でのボランティア活動は、初めの数か月は食事が合わず体調を崩すことも多かったです。また治安の悪い発展途上国での生活は、日本では当たり前のことが現地では当たり前でなかったりと、違いに苦しむこともありました。

しかし、毎日新しい発見や出会いが多く、刺激的な日々の連続でした。時にボランティア活動や生活面で困難なこともありましたが、現地の人たちに助けられ無事に2年間を過ごすことが出来たと思っています。

この2年間で気づいたことの一つに、日本の素晴らしさに気づけたことがあります。これからは日本人として誇りを持ち、外国の人に日本の良さを知ってもらうことに貢献していきたいと思います。

特設人権相談所の中止のお知らせ

新型コロナウイルスの感染症拡大を防止する観点から、6月1日（月）午前10時に開設を予定していました特設人権相談所が中止になりました。

つきましては、人権相談を希望される方は電話での対応になりますので、下記まで問い合わせください。

○鹿児島地方法務局人権擁護課	099－259－0684
○みんなの人権110番	0570－003－110
○女性の人権ホットライン	0570－070－810
○子どもの人権110番	0120－007－110
○インターネット窓口	https://www.jinken.go.jp
○ Telephone Counseling	0570－090－911

広報紙に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは役場企画課企画開発係まで。☎㉖1111